

2014年8月11日

各位

オリックス株式会社

**BCP 対策において優位性が高い関西圏内陸部の物流施設
大阪府枚方市での物流施設開発決定
～延床面積 6,170.43 坪、オーティーティーロジスティクス株式会社に一棟貸し～**

オリックス株式会社(本社:東京都港区、社長:井上 亮、以下「オリックス」)は、大阪府枚方市において BTS 型(※1)物流施設の開発が決定しましたのでお知らせします。

本事業の開発地は、第二京阪道路「枚方東」インターチェンジ、「枚方学研」インターチェンジから約 3km、また JR 片町線「長尾」駅より約 1.5km の工業団地内に立地しております。京阪間の主要幹線道路である国道 1 号線からも約 3km と大阪・京都圏の配送に適しており、開発地である関西圏内陸部は BCP の観点からも需要が高く、物流施設向けの開発用地は希少な立地です。

本事業は、オーティーティーロジスティクス株式会社(本社:大阪府高槻市)への一棟貸が決定しており、10,629.36 m²(3,215.38 坪)の敷地に、地上 5 階建(倉庫部分 4 層)、延床面積 20,398.12 m²(6,170.43 坪)の施設を 2014 年 9 月に工事着工、2015 年 7 月末に竣工する予定です。

オリックスグループでの物流投資事業は、2003 年より BTS 型施設の開発を中心に開始し、2008 年頃からはそれまでのノウハウの蓄積を生かし、マルチテナント型(※2)施設の開発に主軸を移しました。これまでに延べ 30 万坪弱の開発を手掛けております。

今後も、オリックスグループならではのネットワークと付加価値を生かしたサービス提供で他社との差別化を図り、マーケットニーズに貢献する物流施設の開発事業にまい進してまいります。

以上

「オリックスの物流施設」サイト:<http://www.orix-logi.jp/>

※1: BTS (Build to Suit = 特定企業向け) 型

建物の一定の汎用性は確保しながら建築着工前にテナントを決定し、入居テナントの要望を取り入れる開発形態。

※2: マルチテナント型

複数のテナントの入居を想定した、汎用性の高い開発形態。

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス株式会社 グループ広報部 永井・岡弘・石井
(オリックス不動産㈱ 運営統括部)

TEL: 03-5418-4313

【物件概要】

所在地	: 大阪府枚方市長尾谷町1丁目90-1
交通手段	: 第二京阪道路「枚方東」インターチェンジ・「枚方学研」インターチェンジから約3km JR片町線「長尾」駅から約1.5km、京阪本線「枚方市」駅から約5.5km
敷地面積	: 10,629.36 m ² (3,215.38 坪)
延床面積	: 20,398.12 m ² (6,170.43 坪)
規模・構造	: 鉄骨造5階建(倉庫部分4層)
その他	: 床荷重 1.5 t/m ² 梁下有効高 5.5m
着工	: 2014年9月(予定)
竣工	: 2015年7月末(予定)

【パース】

